

【資料 2】 対外情報発信について

1. 前回・電話会議会合（9/17 日）以降の取り組み

金融庁・ 日本銀行	・ 11/1 日、「円 LIBOR 利用状況簡易調査結果概要」 ¹ を公表。
日本銀行	・ 10/21 日、「金融システムレポート（2021 年 10 月号）」 ² を公表。
セミナー・ 講演等	・ 10/17 日に開催された、日本金融学会秋季大会において、金融庁 森田前金融国際審議官 ³ 、日本銀行 大谷市場局長 ⁴ ほかが講演。 ・ 10/26 日に開催された、ISDA 地域総会 ⁵ において、金融庁 天谷 金融国際審議官、合田議長ほかが講演。
ISDA	・ 10/4 日、「2021 年版 ISDA 定義集」 ⁶ が発効。
日本銀行 HP への 資料掲載等	・ 市中協議関連資料や会合資料の掲載を通じて、検討委員会の検討状況に関する発信を継続。

2. 今後の対外情報発信

- 検討委員会では、11 月中に、本邦におけるタフレガシーへの対応に関する市中協議の取りまとめ結果を公表する予定となっている。
- 検討委員会としても、引き続き、金利指標改革の進捗状況を点検のうえ、国際的な動向等を踏まえつつ、必要に応じて情報発信を行っていきたいと考えている。

以 上

¹ https://www.boj.or.jp/announcements/release_2021/rel211101c.htm/

² <https://www.boj.or.jp/research/brp/fsr/fsr211021.htm/>

³ <https://www.jsmeweb.org/ja/annual/prog21f/program/abstract/21f-moritamuneo.pdf>

⁴ <https://www.jsmeweb.org/ja/annual/prog21f/program/abstract/21f-otaniakira.pdf>

⁵ <https://www.isda.org/event/online/2021-isda-japan-conference-2021-10-26/>

⁶ <https://www.isda.org/2021/10/04/landmark-change-in-interest-rate-derivatives-market-as-new-definitions-take-effect/>